

作新学院大学

連続公開授業「減災・リスクマネジメント概論」

日程：平成30年5月～7月（全9回）
会場：作新学院大学 第3教育棟 3308教室（3階）
時間：13：00～14：30（月曜日3時限）
司会・コーディネーター： 山下 裕介（作新学院大学准教授）

※お申込み、お問合せ等に関しては裏面をご確認ください。

一般参加
無料

第1回 5/14（月） 防災・減災の政策方針について

講師：栃木県県民生活部危機管理課職員

- 我が国における防災・減災計画と対応方法
 - 栃木県における防災・減災の計画と対応方法
- ・防災基本計画、災害対策基本法等
・栃木県地域防災計画 ・栃木県の災害対応

第2回 5/21（月） 危機管理（リスクマネジメント）の目的

講師：栃木県防災士会理事長・作新学院大学客員教授 稲葉 茂 氏

- 危機管理（リスクマネジメント）とは、防災・減災とは
 - 危機管理（リスクマネジメント）の必要性和その目的
- ・我が国、栃木県における危機管理の必要性 ・危機管理に対応できる人材の育成 ・地震に備えるリスクマネジメント

第3回 5/28（月） 危機管理（リスクマネジメント）による効果

講師：栃木県防災士会理事長・作新学院大学客員教授 稲葉 茂 氏

- 災害発生の仕組みと災害防止のためのアプローチ
- ・災害管理：災害発生の仕組みと管理予測、情報管理伝達、危機管理のあり方、那須水害を実例に
・地域支援管理：地域防災と活動

第4回 6/4（月） 災害時危機管理の具体的対応方法

講師：栃木県防災士会理事長・作新学院大学客員教授 稲葉 茂 氏

- 災害時の救助、救命、避難所運営、ボランティア活動等
- ・我が国の災害の特徴 ・防災士の活動について、防災常識クイズ ・避難所の開設と運営

第5回 6/11（月） 防災・減災の訓練実習

講師：栃木県防災士会理事長・作新学院大学客員教授 稲葉 茂 氏

- 災害図上訓練(DIG)の実践

第6回 6/18（月） 土砂災害と対策

講師：栃木県県土整備部下水道室長(前 砂防水資源課) 天尾 潔 氏

- 土砂災害と「砂防(SABO)」
- ハード対策の推進(砂防・地すべり対策・急傾斜地崩壊対策事業)
- ソフト対策の推進(土砂災害防止法)
- 現場から(華厳の滝崩壊対策事業、JICAネパール治水砂防技術センター)

第7回 6/25（月） 災害時の心理とメンタルケア

講師：作新学院大学人間文化学部教授 牧 裕夫 氏

- トラウマ症状と「急性ストレス障害」
- 東日本大震災等での支援体験から

→ 裏面に続く
(全9回)

第8回 7/2 (月) 災害と危機管理

講師：作新学院大学経営学部准教授 山下 裕介 氏

- リスクマネジメントとリスクコミュニケーション
- 地域共同体の防災・減災活動と価値共有

第9回 7/9 (月) 傾聴ボランティア論

講師：NPO法人Light Ring代表理事・作新学院大学客員准教授 石井 綾華 氏

- 災害時に発生する不安やストレスの対応方法
 - ・自分の不安やストレスに気づく方法
 - ・限界サインの見極め方
 - ・自分の特徴に応じた不安やストレスの解消法
- 悩みや寂しさを抱える被災者に寄り添う傾聴力養成
 - ・7つの基本スキル
 - 実践レッスン

◆お申込方法

※所定の「受講申込書」に必要事項をご記入のうえ、**平成30年5月9日(水)までにFAXまたはメールでお申込み下さい。**(メールの場合は、下記にありますFAX用紙の項目をご入力下さい)

お申込み先：作新学院大学 地域協働広報センター 宛

【FAX】028-670-7110 (代表)

【E-mail】renkei@sakushin-u.ac.jp

◆交通のご案内

自家用車：北関東自動車道 宇都宮上三川ICより約20分 または 真岡ICより約15分 【駐車場あり】

バス：<JRバス> JR宇都宮駅西口3番乗り場より「清原台団地行」か「清原球場行」に乗り「清陵高校前」下車

作新学院大学 連続公開授業「減災・リスクマネジメント概論」

FAX用

受講申込書

FAX 028-667-7110 宛

ふりがな
お名前：

性別：

ご住所：〒

電話番号：

E-mail：

ご職業：

参加希望授業： 第1回 第2回 第3回 第4回 第5回
 第6回 第7回 第8回 第9回 ※希望する授業にチェックを入れて下さい

※ご記入いただいた個人情報は、公開授業の実施において必要な書類(受講者名簿等)の作成のほか、今後の大学の取り組みに関するご案内のために利用させていただきます。